

経営比較分析表（令和3年度決算）

岐阜県 瑞浪市

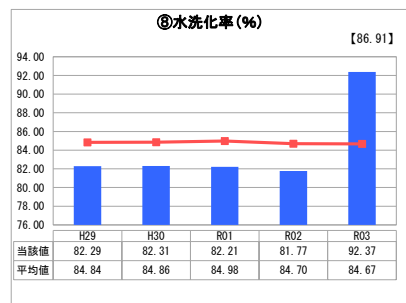
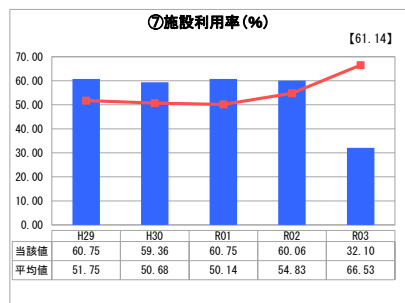
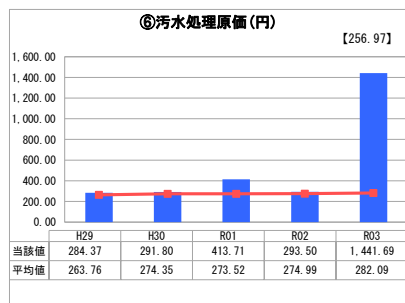
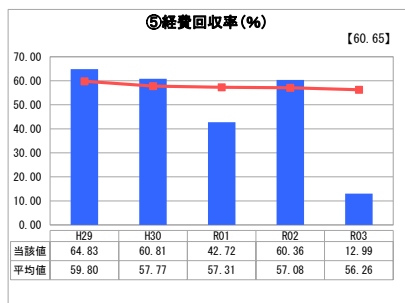
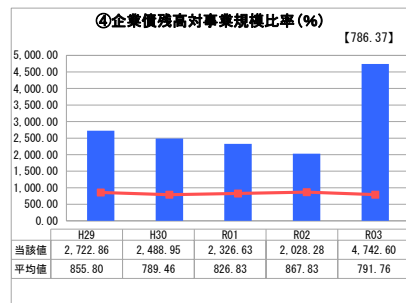
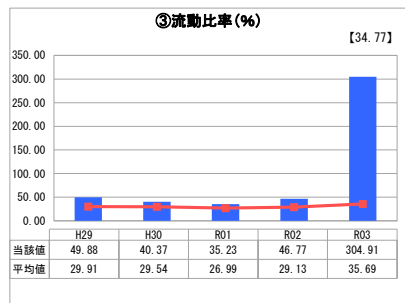
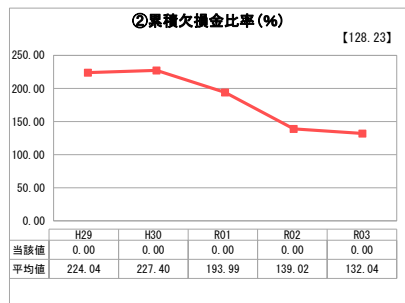
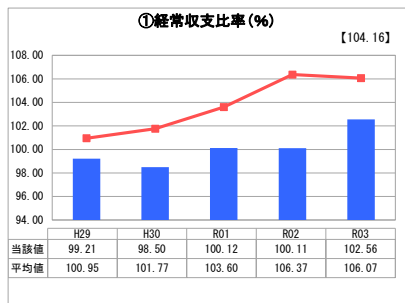
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	62.19	0.32	92.34	3,520

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
36,482	174.86	208.64
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
118	0.08	1,475.00

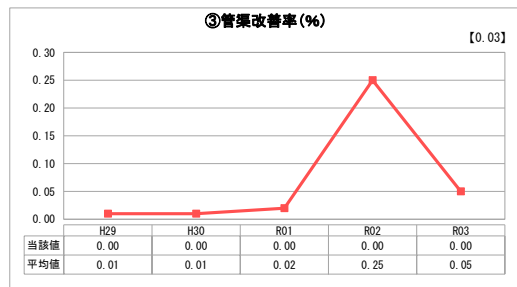
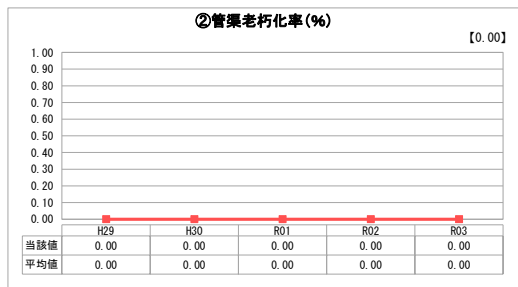
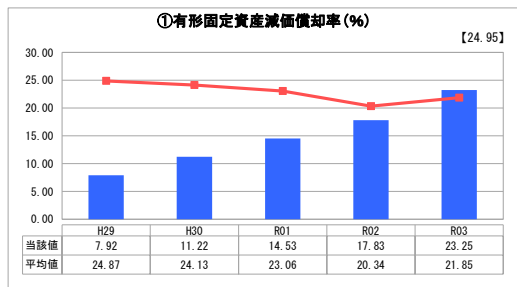
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

正確な経営状況の把握を目的として、平成28年度から地方公営企業法を適用しています。令和3年度より農業集落排水区域3処理区域のうち2処理区域を下水道区域に統合したため、前年度までの数値と比較すると増減幅が大きくなっています。

経常収支比率は、一般会計からの繰入により概ね100%を超えており、純利益を確保しています。流動比率については、類似団体平均値を大きく上回っていますが、企業債の償還にあたり一般会計からの繰入金に依存している状況です。

統合により、企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均値を大きく上回り、経費回収率は大きく下回っています。施設利用率も類似団体平均値を大きく下回っていることから、今後の施設更新時までに処理方法や施設のダウンサイジングなども含めた検討を進める予定です。

汚水処理原価についても、一般会計繰入金に依存した状況であり、類似団体平均を大きく上回っています。地理的要因等から汚水処理費が高くなる傾向であるため、経営戦略に基づき、維持管理費及び資本費の抑制に継続的に取り組む必要があります。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は、類似団体平均値を上回りましたが、全国平均値は下回っており、管路施設の老朽化は比較的進んでいないといえます。

全体総括

現在の経営は安定している状況ですが、一般会計からの繰入金に大きく依存している状況です。令和3年度に農業集落排水区域3処理区域のうち2処理区域を下水道区域に統合したことにより、下水道事業全体としては処理施設の更新費及び維持管理費を大幅に削減できる見通しとなりました。しかし、農業集落排水事業は、処理区域が1処理区域となり、将来の人口減少予測に伴い営業収益の増加は見込めないことから、経営戦略に基づき、維持管理費及び資本費の抑制に継続的に務める必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。